

# 企画政策会議の現況等について

## 1) 今年度設置を予定している企画政策会議（新設）

企画政策会議名	所管部	会議目的・概要等	設置年度
地域通貨・ポイント制度導入に関する企画政策会議	経済部	地域通貨・ポイント制度導入に向け庁内横断的な体制を構築し、制度設計を行う。	R05

## 2) 既存の企画政策会議

企画政策会議名	所管部	政策課題	状況	設置年度
スマートシティ推進に関する企画政策会議	企画政策部	Society5.0の実現に向け、ICT等の新技術を活用し、地域の抱える諸課題の解決を行い持続可能な地域の実現、市民サービスの向上、行政事務の効率化を図るため、各課の連携・一体的な取組みが必要となる。	継続	R02
地域防災拠点・道の駅整備に関する企画政策会議	企画政策部	地域防災拠点・道の駅整備の方針、設置施設、設置場所、設置時期等について各課連携して検討を行う。	継続	H29
屋代地区開発事業に係る公共関与等に関する企画政策会議	企画政策部	民間主導による屋代地区開発事業を通じて市民サービスの向上を図るため、当該開発事業における公共的機能の検討・事業化などの公共関与等に関する調査・研究を行う。	継続	R04
「(仮称) 地域づくり協議会」の設立に関する企画政策会議	企画政策部	「(仮称) 地域づくり協議会」の設立に向けて庁内の意思統一を図る。 「(仮称) 地域づくり協議会」の在り方や組織体制、制度設計、財政、人材、活動拠点等について検討を行う。	継続	R04

## 3) 「解散」の承認を得たいもの・・・なし

各企画政策会議の調査検討状況（令和5年度） 総括表								
No.	企画政策会議名	所管	政策課題	R4年度実績	調査検討の状況	今後のスケジュール	「会議」を継続等する理由等	状況
1	スマートシティ推進に関する企画政策会議	企画政策部 総合政策課	Society5.0の実現に向け、ICT等の新技術を活用し、地域の抱える諸課題の解決を行い持続可能な地域の実現、市民サービスの向上、行政事務の効率化を図るため、各課の連携・一体的な取組みが必要となる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○信州DX推進コンソーシアムへの参加</li> <li>・企業や地域の自治体と密に連携したDX推進体制の構築を目指し、令和4年7月に信州大学が設立した「信州DX推進コンソーシアム」に入会。DX人材育成とデジタル技術を活用した地域課題解決事業の取組み推進を図る。</li> <li>・総会への参加（令和4年7月25日開催）。</li> <li>・コンソーシアム事務局とのヒアリング（令和5年1月27日）。</li> <li>○長野地域連携中枢都市圏構想事業</li> <li>・NAGANOスマートシティコミッション（NASC）の総会にオンライン参加（令和4年5月10日開催）。</li> <li>・長野県圏域で情報を共有し連携して取り組むとともに、千曲市におけるスマートシティ推進に繋げる。</li> <li>・NASCの取組では、2027年（令和9年）から広域展開を行う計画（スマートシティNAGANO基本計画）のため、引き続き情報収集を行う。</li> <li>○庁内のDX推進体制の整備</li> <li>・情報化リーダーを対象とした研修会を開催（令和4年8月25日）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報政策課にて「千曲市ICT活用ビジョン2023」及び「DX推進アクションプラン」の策定（令和2年度）。</li> <li>・「長野県DX戦略～Society5.0時代の新たな信州への道しるべ～」に基づき設置された「長野県先端技術活用推進協議会」に参加し、県・市町村間の情報共有やデジタルインフラの共同調達に向けた仕様を検討中（R3年度以降も継続）。</li> <li>・「千曲市ICT活用ビジョン2023」及び「DX推進アクションプラン」におけるDX推進体制の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートシティ推進の前段として、スマート自治体の推進に向け、令和3年4月に策定された「千曲市ICT活用ビジョン2023」及び「DX推進アクションプラン」を基に各課連携し取組みを推進する。</li> <li>・今年度、情報政策課にて「千曲市ICT活用ビジョン2023」及び「DX推進アクションプラン」の改定を行うことから、あわせて担当部署及び推進体制を見直す。</li> <li>・スマートシティ推進に向けて、情報政策課・総務課・財政課（行政改革推進係）・総合政策課において、地域の課題・市民サービスの向上・行政事務の効率化の観点から具体的な事業を検討し、事業の推進を図る。</li> <li>・市全体（地域）のスマートシティ推進には、地域課題の掘り起こし、官民連携、庁内全体の連携が必要となることから、NASCの取組みや先進事例、民間の事業等を注視しながら、千曲市の取組みを検討、推進する。</li> <li>・スマートシティ概念の共有から、具体的な事業検討へ繋げる基礎的理解を深めるため、セミナー等の参加を図る。</li> </ul>	「継続」 ・スマートシティ・スマート自治体の推進に向け、令和3年4月に策定された「千曲市ICT活用ビジョン2023」及び「DX推進アクションプラン」を基に各課連携した取組みが必要である。 ・市独自の取組みを検討する。	継続
2	地域防災拠点・道の駅整備に関する企画政策会議	企画政策部 地域開発推進室	地域防災拠点・道の駅整備の方針、設置施設、設置場所、設置時期等について各課連携して検討を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>R4.5.24（仮称）道の駅「八千穂高原IC」設置について研修（企画政策部）</li> <li>R4.6.27 政策課題に係るアドバイザーとの会議（オンライン）…先進地等の情報提供</li> <li>R4.7.20 道の駅「マルメロの駅ながと」視察研修（企画政策部）</li> <li>R4.8.25 近隣道の駅へ現地視察、長野国道事務所交通対策課、長野県道路管理課へ挨拶</li> <li>R4.9.29 千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会…第5回総会（令和3年度の「千曲市道の駅（地域防災拠点）設置可能性概要調査」の概略説明）</li> <li>R4.10月～11月 企画政策部会議…整備に係る方向性への意見集約</li> <li>R5.1.25 企画政策会議開催…令和4年度の実績報告、今後の方針確認（方向性の検討）</li> </ul>	<p>現在までの経過</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>H27.11.17 平成27年度更級地区行政懇談会において道の駅設置の要望あり</li> <li>H28.4.13 市長に「国道18号バイパス沿い西武地域への道の駅設置について」要望書（千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会）</li> <li>H28.8.25 市議会に「道の駅の八幡地区への誘致及び早期着工を求める請願」（千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会）</li> <li>H28.10.5 道の駅建設構想に関わる庁内研究会議</li> <li>H28.11.11 道の駅「ファーマス木島平」視察研修（庁内研究会議）</li> <li>H29.2.1 道の駅に関する意見交換会（千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会）</li> <li>H29.2.16 道の駅「田切の里」視察研修（庁内研究会議）</li> <li>H29.3.29 道の駅に関する意見交換会（千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会）</li> <li>H29.5.8 道の駅に関する意見交換会（千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会）</li> <li>H29.6.28 企画政策会議設置</li> <li>H29.7.10 道の駅建設構想に関わる庁内研究会議</li> <li>H29.10.16 道の駅に関する意見交換会（千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会）</li> <li>H30.1.29 道の駅「ヘルシーテラス南佐久」視察研修（庁内研究会議）</li> <li>R2.8.24 市議会に「道の駅」設置を求める請願</li> <li>R3.3 千曲市復興計画策定『2-1-3防災拠点の整備 地域防災拠点整備の推進…防災道の駅など災害時に避難できたり、救援活動や復旧・復興活動ができてりする地域防災拠点の整備を推進します。』と計画付け。</li> <li>R3.8月～10月 千曲市道の駅（地域防災拠点）設置可能性概要調査業務委託</li> <li>R4.1.19 長野県建設部道路管理課意見交換…道の駅整備状況等確認</li> <li>R4.2.4 企画政策会議開催…上記調査報告・県打合せ状況報告、今後の方針確認</li> <li>R4.2.25 国土交通省関東地方整備局長野国道事務所意見交換…道の駅整備状況等確認</li> <li>R4.3.11 総務文教常任委員会…報告書等説明</li> <li>R4.3.22 部長会議…令和3年度の報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度</li> <li>地域防災拠点・道の駅整備について先進地等の視察・研究。</li> <li>交通量調査（休日等）の実施、将来交通量（塩崎バイパス等開通後等）を把握する。</li> <li>サウンディング型市場調査等を実施し、事業検討段階から民間事業者との意見交換等を通し、事業に対して様々なアイデアや意見を把握する。</li> <li>建設手法について調査（PFI等官民連携）。</li> <li>地域防災拠点・道の駅整備の在り方について方向性、規模及び場所を概ね決定する。</li> </ul>	「継続」 ・第三次千曲市総合計画・千曲市復興計画に基づき、地域防災拠点・道の駅整備について検討を進める。	継続

各企画政策会議の調査検討状況（令和5年度） 総括表

No.	企画政策会議名	所管	政策課題	R4年度実績	調査検討の状況	今後のスケジュール	「会議」を継続等する理由等	状況
3	屋代地区開発事業に係る公共関与等に関する企画政策会議	建設部 地域開発推進室	民間主導による屋代地区開発事業を通じて市民サービスの向上を図るため、当該開発事業における公共的機能の検討・事業化などの公共関与等に関する調査・研究を行う。	公共的機能の方向性として、「学ぶ」「育てる」「遊ぶ」「ふれあう」をテーマとした複合施設と全天候型広場の検討を進め、早期実現に向けて取り組むことを承認した。	R4.5.23 部長会議 … 「屋代地区開発事業に係る公共関与等に関する企画政策会議」の新設を承認 R4.6.21 第1回企画政策会議 … 企画政策会議の位置付けと関係課の意見取りまとめ R4.8.3-8.8 関係課ヒアリング R4.9.16 屋代公民館運営審議会 … 屋代地区開発事業の進捗状況を報告 R4.10.14 第2回企画政策会議 … 公共的機能の方向性とイメージ(案)を協議 R4.10.26-11.2 関係課ヒアリング R4.11.9 第3回企画政策会議 … 公共的機能の方向性を承認 R4.11.14 部長会議 … 公共的機能の方向性を決定 R4.11.18 建設経済常任委員会 … 公共的機能の方向性を報告	若い世代や子育て世代にとって魅力がある公共的機能(公共施設や公共サービス)についてアンケート調査を実施するなど、多様な媒体を通じたニーズの把握に努め、令和5年度中に議論を重ねて具体的な中身を詰める。	「継続」 ・若い世代や子育て世代にとって魅力があり住みやすいと実感できる「新たなまちづくり」に欠かせない公共的機能について調査・研究を進める。	継続
4	「(仮称)地域づくり協議会」の設立に関する企画政策会議	企画政策部 総合政策課	「(仮称)地域づくり協議会」の設立に向けて庁内の意思統一を図る。 「(仮称)地域づくり協議会」の在り方や組織体制、制度設計、財政、人材、活動拠点等について検討を行う。	・R4.5 企画政策会議設置 ・R4.7.1 第一回企画政策会議開催 「(仮称)地域づくり協議会」の設立について、今後のスケジュールについて	・R4.5.27 「千曲市版地域運営組織の形成に向けた基本方針(素案)」について総務文教常任委員会にて説明 :理解を深める必要があるとの判断により、再度説明の機会を設けることとなる ・R4.7.20 「千曲市版地域運営組織の形成に向けた基本方針(素案)」について総務文教常任委員会にて再説明 :設立反対の意見の方が多く継続審議となる ・R4.8.23 総務文教常任委員会において他の委員会の議員についても参加可能とし「地域運営組織について」説明会を実施 :進め方の方向性について合意 ・R4.10.28 他市協議会の視察(上田市「真田の郷まちづくり推進会議」及び「川辺泉田まちづくり協議会」) ・R4年度中 他自治体の協議会の運営状況調査、実務担当者へのヒアリング、企画政策会議「部会」の設置範囲の検討	【地域】 ・区長、自治会長を対象とした説明会を開催する。(令和5年度) ・希望する地区において準備会を立ち上げ、地域のニーズの把握、実施事業の検討を行う。 ・実施事業等が明確になった時点で、モデル地区として協議会を立上げる。(令和8年度を目標) 【庁内】 ・制度の骨格を作成する。(基本方針策定) 拠点、職員の支援体制等の検討 区単位で実施している各団体(区・自治会、育成会、防犯協会、PTAなど)の事業を把握をし、協議会として実施する場合の委託費を算出 ・準備会立ち上げ支援を行う。 ・職員向け研修会を開催する。 ・アドバイザーの選定、外部検討委員会設置の検討	「継続」 ・令和4年度中に総務文教常任委員会において設立の進め方についての方向性が決まった。 庁内調整を進めるために継続する。	継続

# 企画政策会議設置予定調書

所属 経済部 産業振興課

担当者 小笠原 隆 内線 3301

企画政策会議名	地域通貨・ポイント制度導入に関する企画政策会議
会議の目的と概要等(箇条書)	地域通貨・ポイント制度導入に向け庁内横断的な体制を構築し、制度設計を行う。
背景や現状(具体的に)	<p>人口減少や新型コロナウイルス感染症の影響による地域経済の縮小が懸念される中、デジタル化の進展によるキャッシュレス決済の浸透が進んでいることから、『地域内での経済循環』と『地域外からの流入増加』、『市民活動の活性化』を図る施策の一つとして、地域通貨・ポイント制度（デジタル化）の導入に向け検討を進める。</p> <p>また、デジタル地域通貨を導入することにより、決済データの収集・分析を行い地域内経済の流れを明らかにすることで、地域課題解決・地域経済活性化につなげる施策の展開を図る。（EBPMの推進）</p>
課題・問題点(具体的に)	<ul style="list-style-type: none"><li>・現時点では明確なスケジュール・制度等が確立されていないことから、一から検討を進める。</li><li>・地域通貨制度は永続的な運営が必要なことから、管理・運営体制・費用・マネーフローなど詳細かつ長期的な制度設計が必要となる。</li><li>・市・各種団体・金融機関・事業所等との合意・連携・協力を求めていく。</li><li>・総合政策課・情報政策課をはじめ、ポイント制度については様々な部署に関わることから、庁内横断的な体制を構築する。</li></ul>
関連する部課名	<p><b>【案】</b></p> <p>(主) 産業振興課・行政マネジメント室・財政課・総合政策課・情報政策課・観光課</p> <p>(副) ポイント制度等に関わる各課</p>

(第3条関係)

## 令和5年度 地域通貨・ポイント制度導入に関する企画政策会議 委員名簿(案)

	職 名	氏 名	内 線	備 考
会 長	経済部長	洞田 英樹	3600	
副 会 長	総務部長兼 行政マネジメント室長	北澤 武彦	4600	
//	企画政策部長	栗原 力	4500	
委 員	財政課長	村山 茂信	4151	
//	財政係長	若林 雄一	4151	
//	行政マネジメント係長	牧野 高敏	4204	
//	総合政策課長	湯原 久昌	4131	
//	政策推進係長	鎌田 俊一	4131	
//	情報政策課長	松崎 高志	4162	
//	DX推進係長	柳原 政広	4152	
//	観光課長	牧 健一	3291	
//	観光誘客係長	飯島 千明	3291	
事務局	産業振興課長	丸山 伸一	3303	庶務
//	産業振興係長	小笠原 隆	3301	//
//	産業振興係	宇都宮 真	3301	//
//	産業振興係	柳澤 直子	3301	//

※ 方針決定以降、ポイント制度導入に向け、関係部署を組み入れた体制を再構築する予定。

※ 会議の庶務は会長が指名した課において行なう。

※ 庶務を担当する者の備考欄に「庶務」と記載すること。